

留 学 報 告 書

記入日:2018年9月10日

所属学部／研究科・学科／専攻	政治経済学部経済学科
留学先国	アメリカ
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: カリフォルニア大学バークレー校 現地言語: University of California Berkeley
留学期間	2018年5月～2018年8月
留学した時の学年	2年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2018年8月23日
明治大学卒業予定年	2021年3月
留学先大学について	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期: 2学期: 3学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	41910
創立年	1868

留学費用項目	現地通貨 (ドル)	円	備考
授業料		円	
宿舍費		円	
食費		円	
図書費		円	
学用品費		円	
教養娯楽費		円	
被服費		円	
医療費		円	
保険費		円	形態:
渡航旅費		円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
その他		円	
合計		円	

渡航関連

渡航経路:飛行機

渡航費用

チケットの種類 _____
 往路 _____
 復路 _____
 合計 _____ 25 万ほど

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

地球の歩き方

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

International House

2)部屋の形態

個室 OR 相部屋(同居人数)

3)住居を探した方法:

先輩の感想

4)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

ルームメイトとの生活への不安から個室を選びました。実際に衣食住のリズムを他者に左右されないのが快適でした。同じフロア同士でのルームパーティーや RA 主催のイベント、食堂で友達を作る機会は沢山あったので、自分のプライベートな場所があっただけです。また premium single の部屋は少し高いのですが、サンフランシスコ湾が一望できるきれいな眺めを毎日見ることができて幸せでした。

現地情報

1)現地で病院にかかったことはありますか? 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?

利用する機会が無かった

利用した: 歯医者(治療済みの歯のかぶせものを治して2万円ほど)

2)学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

在学生の友達、歯医者については保険会社、寮の RA

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

夜は一人で出歩かない

4)パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能だったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

寮のインターネットはほぼ快適に使えた。キャンパスの wifi は基本使えるが、旅行に行った際など現地でのSIMカードはあった方が便利。

5)現地での資金調達はどうに行いましたか? (例:現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

クレジットカードと、不足分は現金を両替した。その際 bank of america の口座が必要だったため、現地で無料で開設した。

6)現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。

キャンパスの近くに医薬品店もダイソーもあるので基本何でも現地で揃う。ふりかけや醤油はあるがめんつゆは無い。

7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った、渡航前に留学先大学から指示があった、渡航後のオリエンテーションで支払いに関する案内があった等)

渡航前の大学からの指示で。

卒業後の進路について

1) 進路
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2)進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例:留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
1 7 単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Contemporary Theories of Political Economy	
科目設置学部・研究科	
履修期間	sessionA
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に150分が3回
担当教授	Khalid Kadir
授業内容	政治経済の歴史を学者の文章と読み、比較しながら講義が進む。先生の解説はとてもわかりやすく、授業中聞き取れなかったら休み時間に質問しにいくと納得するまで丁寧に教えてくれる。本気で勉強するならとてもオススメだけど、試験前は眠れない。
試験・課題など	reading の課題が沢山でる。テストはすべて筆記で持ち込みは禁止、留学生への救済措置も一切ない。授業内容を理解して暗記しないと書けない。文法やスペルミスは見逃してくれる。
感想を自由記入	先生がとても熱心、いつも笑顔で優しく、授業は厳しいものの達成感はある。テストは散々だったが単位はもらったので、先生にやる気を見せるのが大事だと感じた。reading が間に合わなかったら先生のバフポを必死に覚えれば何とかなる。授業を録音している人もいた。一番苦勞した授業だが、せっかくバークレーに留学するなら体験すべき難易度と感じた!

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Negotiation and Conflict Resolution			
科目設置学部・研究科			
履修期間	sessionA		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義、ディスカッション(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に150分が3回		
担当教授	Cort Worthington		
授業内容	毎回実践的な交渉の練習をしながら、技術や理論を学ぶ。日常的なテーマからビジネスの複雑なテーマに変わっていき、最後の方はチームメイトの会話に着いていくのが精一杯だった。先生はとても優しく生徒の目線に立って相談にのってくれる。		
試験・課題など	reading は毎日あるが少量で内容もそこまで難しい。試験は選択と穴埋め、筆記。課題の本をしっかり読まないと解けないが、授業に真面目に取り組んでいれば単位を落とすことは多分無い。班ごとのプレゼンも大変だが楽しい。		
感想を自由記入	生徒がフランス、中国、インド、日本、カナダ、オーストリアなど留学生が多くアメリカ人が少数派なほどだった。試験終わりに打ち上げに行ったり誕生日パーティーに行ったり、友達がたくさんできた。生徒同士が話す機会が多く仲を深められた授業だった。日本には無い授業方法だったが、とても新鮮で楽しく、説得力のある講義で、将来直接的に役立つ内容だったと感じた。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Introduction to International Business			
科目設置学部・研究科			
履修期間	sessionD		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義、ディスカッション(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に150分が3回		
担当教授	Daniel A HIMELSTEIN		
授業内容	グローバル化が進む世界でのビジネスの現状や課題の講義を聞く。二回ディスカッションと発表があった。		
試験・課題など	試験はサイトを通しての課題の提出だけ。アップルやコカ・コーラなどの経営課題についてだった。		
感想を自由記入	授業がパワポに従って進み出欠も関係なく、試験課題にもあまり関連しないので、どんどん生徒数が減っていった。俗に言う楽単なのでやりがいを感じず他の授業に変える人もいた。授業ごとのテーマはとても興味深く、課題に対しても真摯な添削が返ってきて嬉しかった。楽しむかは自分次第だと思う。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Social Psychology	
科目設置学部・研究科	
履修期間	sessionD
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に120分が4回
担当教授	John Kaiser
授業内容	毎回、宿題の reading の内容に沿って様々な社会学のテーマについての講義を聞く。過去の社会学的な実験を色々知れて本当に面白かった。心理学と社会学の関連が興味深く、自分自身と向き合う機会も多かった。
試験・課題など	授業内容に関する選択と穴埋めのテスト。難しくはないし成績の中での配分も低いですが平均点が高い。先生は試験にストレスを感じないで欲しいと言って、週2回の課題の授業のテーマに基づき提出や瞑想体験の感想などが成績の評価対象に多く入っていた。積極的に出席し感想を書くのが大事。
感想を自由記入	個性的な先生と、もっと個性派な生徒達のなかで、日本人一人で最初は不安だったが、みんな親切で優しく、テストも沢山助けてもらった。よく工夫された講義で、先生の成績よりも個人の理解や社会心理に向き合う姿勢を評価する考え方や課題の出し方が日本と異なり印象的だった。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験，期末試験，その他イベント等

2016年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	
2017年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	
2018年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	

留学体験記

留学しようと思った理由	大学生のうちに留学したかったため。
留学のためにした準備, しておけば良かったと思う準備	留学中、リスニング力とスピーキング力は良くなっていると感じましたが、課題のエッセイを書く時に文法をもっと勉強しておくべきだったと感じました。
この留学先を選んだ理由	
大学・学生の雰囲気	広くて自然が多く、穏やかな印象でした。レストランや日用品店も多く学生の街です。サンフランシスコにもすぐ行けるので観光にも飽きません。
寮の雰囲気	international house は歴史ある綺麗な内観と、人々の交流の場である食堂が魅力だと思います。食堂はレジデント以外の学生さん達とも喋れる機会が多かったです。ルームパーティーや毎週あるコーヒアワー、野球観戦やコンサート、遊園地の割引サービスもとても良かったです。値段は高いですが、ご飯は美味しく、清潔で、交流を広げるには最高の環境でもあり、本当におすすめです。
交友関係	積極的に行動していれば、いつの間にか沢山の友達ができていました。
困ったこと, 大変だったこと	携帯を落として画面に黒い筋が入ってしまい、何度も apple store に行きました。日本で治療した歯のカバーが取れてしまい歯医者に通ったりもしました。大変でしたが友達がおススメの歯医者を探してくれたり、車で連れて行ってくれたり、色々協力してもらいました。
学習内容・勉強について	
課題・試験について	読む量が毎授業ごとに多くて、予習復習を沢山しないと追いつくのが大変でした。テスト前は3時4時まで図書室にこもる日もありましたが、親切な先生方や友達のおかげで楽しめていたと思います。

大学外の活動について	試験勉強が忙しくない時期には、寮で知り合った友達とヨセミテ公園やロサンゼルスに旅行に行きました。サンフランシスコは何度か観光に行き、キャンパス近くのレストランをクラスの友達と巡るのも楽しかったです。テスト後に打ち上げパーティーがあったり、誕生日パーティーに行ったり、勉強はもちろんですがそれ以外にも充実した日々でした。現地学生の人たちの家に行くと、パークレーの生徒のリアルな暮らしが見えるようでした。
留学を志す人へ	思い立ったら理由はなんでもあれ挑戦すべきだと思います。勉強が大変でも先生やクラスメイトに質問すれば親切に答えてくれました。自分の目的を大切に、勉強も遊びも積極的に参加すれば自ずと楽しく充実した留学になります。

一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中						旅行	旅行
	勉強	授業	授業	授業	勉強		
午後		勉強	勉強	勉強			
		授業	授業	授業			
夕刻		勉強	勉強	勉強			
夜							